

# 人口増加策について



質問者  
古谷 星工人 議員



令和5年度予算編成では、移住者を呼び込むための施策が盛り込まれておりますが、人口増加を進めていくための今後の方策についてお伺います。

(1) 移住者の状況、件数、支援体制について。

(2) 公園整備事業に対する町としてのお考えは。



都内での移住セミナーの様子

## 人口減少対策に取組む

A



回答 (町長)

(1) 令和3年度に「まっただ移住相談所」を設立し、移住希望者からの相談を地域の方にも乗っていただく接点を設けることとした。行政側からの情報のみならず、地域の先輩移住者の声を移住希望者につなぐことへの取組を行っている。

特に、寄地区活性化推進協議会を設置し、人口減少対策、活性化に向け



みやま運動広場

た取組を進める。  
(2) まっただ子どもカフェや町政懇話会等で公園に関する要望・提案があり、公園整備は非常に高い要請に基づくもので着実に取組まなければならない施策であると認識している。

# 松田町の学校・幼稚園教育の施策について問う



質問者  
平野 由里子 議員



(1) 令和4年度で取り組んできた寄地区の小学校・幼稚園のあり方検討会を踏まえて、令和5年度にどのような教育施策を実施しますか？また今後の方向性は？

(2) 学校給食にジビエを利活用する構想について、ジビエ処理加工施設の計画段階で言及がありましたがこの構想について進展はありますか？

(3) 松田小学校はグラウンド整備まで含め建て替え事業が完了しようとしています。一方で松田中学校の大規模改修は着手したところですが、共に築年数を重ねていた中で、話はずいぶん早くから出していたと記憶しています。小学校は建て替えますが、小学校は建て替えず

なり、中学校は改修となったことについて、改めて経緯と理由をお答えください。

## 寄ならではの学び・松田中学校の環境整備に取り組む

A



回答 (教育長)

(1) 寄の幼稚園・小学校では、自然環境や地域人材を活用した取り組みや個に応じた指導が行われている。今後寄ならではの教育を進めると共に、



寄幼稚園

町内外と交流し学びの場を広げる。また地域住民と学校との協働を研究する。  
(2) 「あしがらジビエ工房」は食品衛生法の手続きや運用方法の協議が必要。給食へのジビエ利活用は安全・費用面など様々な課題を検証する。  
(3) 松田小学校も中学校も「耐力度」調査をした。小学校は結果が基準以下で、国補助金対象で建て替えとなった。中学校は耐力度が基準以上で劣化は進んでおらず、建替えなら約30億の工事費は全て町負担となる。1/3の国補助を得て大規模改修で長寿命化を図り、時代に即した学び舎をめざす。